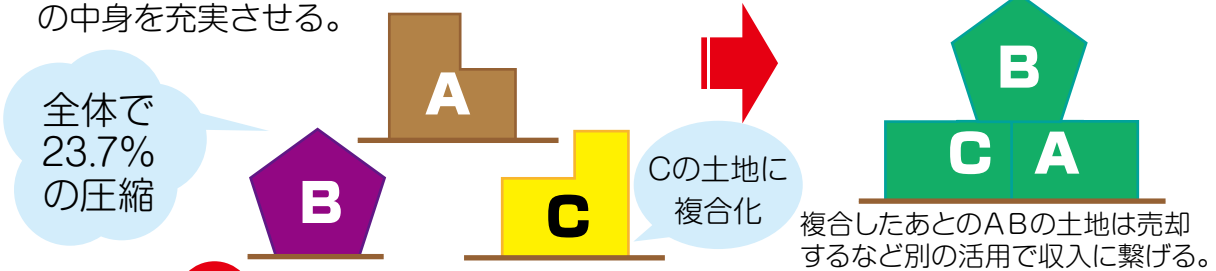




必要な2つの考え方

1. まず、数を減らす (総量の圧縮)

機能の複合化・運営の見直し・統廃合等
ひとつの施設が、いろいろな機能をもつことで、施設の数減らすことができる。
コンパクトにするかわりに、稼働率をあげ、運営の中身を充実させる。



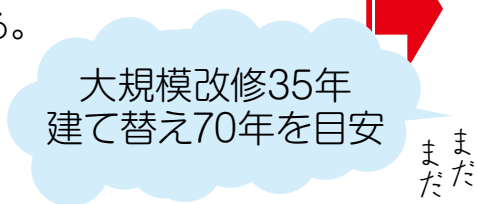
- ①更新費用を **約183.4億円**削減
- ②維持管理・運営費用を **約93億円**削減

複合したあとのABの土地は売却するなど別の活用で収入に繋げる。



2. 残したものは修理しながら使っていく (長寿命化)

計画的に大規模改修や修繕をして、施設を長持ちさせる。



- 更新費用を **約45.5億円**削減

施設の大規模改修や、建て替え等の更新時期に合わせて、機能の複合化や機能の集約化を図ることで

できるかぎり今までのサービスへの影響を少なくしながら新たな活用も生まれるようようにすることを目的としています。

